

農業経営基盤強化促進法第18条第1項の規定に基づき、公表します。

東金市長 鹿間 陸郎

市町村名 (市町村コード)	東金市 (12213)	
地域名 (地域内農業集落名)	丘山地区 (丘山村)	
協議の結果を取りまとめた年月日	令和5年11月22日 (第1回)	

注1:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。
注2:「協議の結果を取りまとめた年月日」欄には、取りまとめが行われた協議の回数を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域農業の現状及び課題

- ・大規模農家がない
- ・耕作の難しい農地(谷田)が多い
- ・高齢化と担い手不足が深刻

(2) 地域における農業の将来の在り方

- ・高収益作物の栽培を考える
- ・温暖化を見越して作付けする作物を考える

2 農業上の利用が行われる農用地等の区域

(1) 地域の概要

区域内の農用地等面積	ha
うち農業上の利用が行われる農用地等の区域の農用地等面積	ha
(うち保全・管理等が行われる区域の農用地等面積)【任意記載事項】	ha

(2) 農業上の利用が行われる農用地等の区域の考え方(範囲は、別添地図のとおり)

- ・谷田の耕作が難しく、保全管理を考える必要がある

注:区域内の農用地等面積は、農業委員会の農地台帳等の面積に基づき記載してください。

3 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用を図るために必要な事項

(1)農用地の集積、集約化の方針 ・規模拡大を考えるのは難しいのではないか
(2)農地中間管理機構の活用方針 ・農地中間管理機構の充実を希望する
(3)基盤整備事業への取組方針
(4)多様な経営体の確保・育成の取組方針 ・観光農園等で理解を深め、農業の間口を広げる ・農地中間管理機構を活用して外部の担い手を呼び込む
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の活用方針

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組方針を記載してください)

<input checked="" type="checkbox"/> ①鳥獣被害防止対策	<input type="checkbox"/> ②有機・減農薬・減肥料	<input type="checkbox"/> ③スマート農業	<input type="checkbox"/> ④輸出	<input type="checkbox"/> ⑤果樹等
<input type="checkbox"/> ⑥燃料・資源作物等	<input type="checkbox"/> ⑦保全・管理等	<input type="checkbox"/> ⑧農業用施設	<input checked="" type="checkbox"/> ⑨その他	

【選択した上記の取組方針】

- ①イノシシが多い(意見)
- ⑨農業機械が高い(意見)
- ⑨同世代の仲間が少ない(意見)